

2024年 水稻作柄解析試験における生育状況

福島県農業総合センター
9/30 現在

コシヒカリ

場 所		稈長	穂長	穂数	成熟期	籾黄化率(%)	ほ場の様子・備考
移植日	年次	(cm)	(cm)	(本/m ²)	(月/日)	出穂期+35日(9/9)	
本部 (郡山市)	本年	90.0	18.0	(379)	9/12	85.0	
	前年	93.5	18.8	376	9/13	81.5	
	平年	92.6	18.3	419	9/23	54.4	
	平年比・差	97	98	(90)	-11	30.6	
(参考) 収量構成要素							
5/15移植		精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重	
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	59.0	376	77.3	91.9	22.1	
	平年	59.9	416	77.5	86.8	21.7	
会津 (会津坂下町)	本年	101.7	18.6	(467)	9/10		
	前年	99.2	18.6	447	9/12		
	平年	95.9	19.2	455	9/17		
	平年比・差	106	97	(103)	-7		
(参考) 収量構成要素							
5/21移植		精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重	
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	66.8	447	81.7	87.7	20.9	
	平年	70.0	455	79.6	86.3	22.1	
浜 (相馬市)	本年	101.8	19.3	(477)	9/14		
	前年	96.4	19.4	436	9/18		
	平年	98.5	19.4	429	9/24		
	平年比・差	103	99	(111)	-10		
(参考) 収量構成要素							
5/10移植		精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重	
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	68.6	436	83.0	86.0	22.1	
	平年	62.8	429	83.7	79.1	21.9	

注 1) 本部と浜の平年は、R1～R5の5か年の平均値。

注 2) 会津の平年は、R4のデータが欠測しているため、R1, 2, 3, 5の4か年の平均値。

ひとめぼれ

場所	稈長	穂長	穂数	成熟期	籾黄化率(%)	ほ場の様子・備考	
移植日	年次	(cm)	(cm)	(本/m ²)	(月/日)		出穂期+37日(9/5)
本部 (郡山市)	本年	81.0	18.7	(497)	9/5	86.8	
	前年	83.1	19.5	461	9/6	84.0	
	平年	81.3	18.6	500	9/13	60.4	
	平年比・差	100	101	(99)	-8	26.4	
(参考)収量構成要素							
5/15移植		精玄米重	穂数	1穂粒数	登熟歩合	千粒重	
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	64.9	461	65.6	92.5	23.2	
	平年	65.9	500	63.8	92.1	22.7	
(参考)収量構成要素							
(参考)収量構成要素							
会津 (会津坂下町)	本年	91.5	19.5	(557)	9/6		
	前年	93.7	19.4	544	9/7		
	平年	89.6	19.1	565	9/12		
	平年比・差	102	102	(99)	-6		
(参考)収量構成要素							
5/21移植		精玄米重	穂数	1穂粒数	登熟歩合	千粒重	
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	66.4	544	73.0	81.2	20.6	
	平年	72.1	565	65.5	87.4	22.3	
(参考)収量構成要素							
(参考)収量構成要素							
浜 (相馬市)	本年	95.3	19.5	(583)	9/4		
	前年	91.3	19.1	555	9/8		
	平年	90.5	19.3	540	9/11		
	平年比・差	105	101	(108)	-7		
(参考)収量構成要素							
5/10移植		精玄米重	穂数	1穂粒数	登熟歩合	千粒重	
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	72.9	555	64.4	90.2	22.6	
	平年	64.1	540	67.3	80.5	21.8	
(参考)収量構成要素							

※写真は成熟期時点のもの

※写真は成熟期時点のもの

※写真は成熟期時点のもの

天のつぶ

場 所	稈長	穂長	穂数	成熟期	籾黄化率(%)	ほ場の様子・備考	
移植日	年次	(cm)	(cm)	(本/m ²)	(月/日)		出穂期+35日(9/9)
本部 (郡山市)	本年	70.5	17.8	(411)	9/8	90.6	
	前年	72.9	19.2	437	9/9	87.4	
	平年	70.7	18.0	450	9/14	65.2	
	平年比・差	100	99	(91)	-6	25.4	
(参考)収量構成要素							
5/15移植	精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重		
年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)		
前年	66.7	437	69.3	94.5	23.3		
平年	63.3	450	66.1	93.2	23.1		
※写真は成熟期時点のもの							
場 所	稈長	穂長	穂数	成熟期	ほ場の様子・備考		
移植日	年次	(cm)	(cm)	(本/m ²)			(月/日)
会津 (会津坂下町)	本年	79.1	18.8	(471)	9/9		
	前年	77.6	19.1	512	9/10		
	平年	75.2	18.6	509	9/13		
	平年比・差	105	101	(93)	-4		
(参考)収量構成要素							
5/21移植	精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重		
年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)		
前年	80.4	512	77.4	93.3	22.7		
平年	78.5	509	71.2	92.7	24.1		
※写真は成熟期時点のもの							
場 所	稈長	穂長	穂数	成熟期	ほ場の様子・備考		
移植日	年次	(cm)	(cm)	(本/m ²)			(月/日)
浜 (相馬市)	本年	77.6	18.7	(526)	9/12		
	前年	75.8	18.3	531	9/18		
	平年	74.8	18.3	507	9/20		
	平年比・差	104	102	(104)	-8		
(参考)収量構成要素							
5/10移植	精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重		
年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)		
前年	77.4	531	67.8	92.8	23.2		
平年	71.3	507	69.0	89.4	22.5		
※写真は成熟期時点のもの							

福笑い

場所	稈長	穂長	穂数	成熟期	籾黄化率(%)	ほ場の様子・備考	
移植日	年次	(cm)	(cm)	(本/m ²)	(月/日)		出穂期+36日(9/12)
本部 (郡山市)	本年	76.4	19.3	(390)	9/14	86.2	
	前年	77.8	19.5	398	9/16	76.3	
	平年	78.7	19.1	422	9/25	47.3	
	前年比・差	97	101	(92)	-11	38.9	
(参考)収量構成要素							
5/15移植	精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重		
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	57.3	398	66.7	94.2	23.0	
平年	60.9	422	68.1	91.1	23.4		
※写真は成熟期時点のもの							
場所	稈長	穂長	穂数	成熟期	ほ場の様子・備考		
移植日	年次	(cm)	(cm)	(本/m ²)			(月/日)
会津 (会津坂下町)	本年	85.1	19.3	(424)	9/15		
	前年	82.1	20.2	477	9/15		
	前4か年	84.0	20.0	450	9/20		
	前4か年比・差	101	97	(94)	-5		
(参考)収量構成要素							
5/21移植	精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重		
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	79.2	477	78.5	93.3	23.1	
前4か年	74.8	450	76.0	92.7	24.5		
※写真は成熟期時点のもの							
場所	稈長	穂長	穂数	成熟期	ほ場の様子・備考		
移植日	年次	(cm)	(cm)	(本/m ²)			(月/日)
浜 (相馬市)	本年	84.6	19.0	(469)	9/17		
	前年	80.8	20.4	454	9/25		
	前4か年	84.0	20.2	430	9/29		
	前4か年比・差	101	94	(109)	-12		
(参考)収量構成要素							
5/10移植	精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重		
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	74.1	454	75.7	91.8	23.5	
前4か年	68.1	430	78.3	85.7	23.8		
※写真は成熟期時点のもの							

注1) 条間30cm×株間16cmで、栽植密度は20.8株/m²(約70株/坪)である。株当たり植付け本数は4本。

注2) 本部福笑いの窒素施肥量は、R6, R5, R4: 基肥0.4kg/a+追肥0.2kg/a、R3: 基肥0.6kg/a+0.2kg/a。

注3) 会津地域研究所、浜地域研究所は、R3から福笑いを調査。

注4) 穂数は暫定値であるため、()とした。